

# 気軽に!楽しく!グリーン・ツーリズムを体験してみませんか?

豊かな自然と四季折々の美しい景観、  
きれいな水と空気、安全・安心な農林水産物、伝統ある郷土料理、心温かい人々など  
すばらしい魅力にあふれた青森県。



田んぼや畑、果樹園での農業体験、海釣りや網おこしなどの漁業体験、田舎のくらしや伝統にふれたり、地元の旬の食材を味わったり…。

おいしい  
くだものに大満足!

田舎のくらしを  
体験したり



あるいは何もせず、忙しい日常を離れ、自然の心地よさを体全体で感じてみませんか?きっと新しい発見があるはずです。



動物と  
ふれあったり



農家レストランで  
郷土料理を  
味わったり

県内の主なグリーン・ツーリズムのイベント情報やパンフレットがダウンロードできます。  
来て見てあおもり(あおもりグリーン・ツーリズムガイド)  
(あおもりカムカム農山漁村ネットワークホームページ)

<http://www.applenet.jp/~kouzou/come/>



自然の中で  
のんびり…。

「あおもりカムカム農山漁村ネットワーク」は、グリーン・ツーリズムによって、地域を元気にするためのPRやイベントを行っています。お問い合わせは事務局(県構造政策課)まで。

構造政策課 ☎017-734-9534

## 六ヶ所村でのBA (Broader Approach) 活動がいよいよ本格化します!

現在、環境に適合した恒久的なエネルギー源として期待されている核融合エネルギーの実用化のため、日本をはじめとする世界人口の過半数を占める7極(日本、EU、ロシア、米国、中国、韓国、インド)が参加して、フランスのカダラッシュに実験炉を建設・運転するITER(国際熱核融合実験炉)計画が進められています。

本県においては、ITER計画への支援と次世代炉(原型炉)に向けた先進的な研究開発に取り組む「幅広いアプローチ(Broader Approach)活動」として、「国際核融合エネルギー研究センター」が六ヶ所村に整備され、日本とEU間の国際共同プロジェクトが展開されることとなっています。

同センターについては、この4月から管理研究棟の供用が開始され、その他の建屋については平成21年度末頃の完成が予定されています。

### 国際核融合エネルギー研究センター完成予想図



管理研究棟  
(平成21年3月完成)

計算機・遠隔実験棟  
(平成22年3月完成予定)

原型炉R&D棟  
(平成22年3月完成予定)

IFMIF/EVEDA開発試験棟  
(平成22年3月完成予定)

### (国際核融合エネルギー研究センターの概要)

管理研究棟	研究者及び支援スタッフの研究室や居室、BA運営委員会(国際法人)事務局室等を備えます。
IFMIF/EVEDA開発試験棟	国際核融合材料照射施設(IFMIF)に関連した工学実証・工学設計活動(EVEDA)を行うための加速器を備えます。
計算機・遠隔実験棟	ITER遠隔実験施設や各種シミュレーションを行うための高性能計算機を備えます。
原型炉R&D棟	ITERの次世代炉(原型炉)に関する各種研究開発を行うための実験室を備えます。

ITER支援室 ☎017-734-9725